

令和5年9月7日
株式会社シーエス・ワンテン
バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社

番組審議会議事録

- ・日時 令和5年9月7日（木） 16時00分～
- ・場所 東京都港区虎ノ門 4丁目
バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社 A会議室
- ・出席者 審議委員総数 7名
(出席委員)
 - 委員長 片岡 朋行（ヴァスコ・ダ・ガマ法律会計事務所 弁護士）
 - 委員
 - 議長 江口 靖二（合同会社江口靖二事務所 代表社員／
一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム 常務理事）
 - 関谷 信浩（東放学園専門学校・東放学園映画専門学校 学校長）
 - 野村 達矢（一般社団法人日本音楽制作者連盟 理事長）
 - 芳賀 康浩（青山学院大学 経営学部 マーケティング科 教授）
 - 平島 綾子（株式会社日経BP 日経エンタテインメント！編集 編集長）
 - 松尾 健司（株式会社J-WAVE 編成局次長 エグゼクティブプロデューサー）

(衛星基幹放送事業者：株式会社シーエス・ワンテン)

福田 泉（代表取締役社長）
中口 裕丈（編成局長）

(番組供給事業者：バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社)

本間 雅彦（クリエイティブ&コンテンツ部 シニアディレクター）
梅田 昌宏（コンテンツ・ディストリビューション・マネージメント本部
ネットワーク営業部 部長）
戸田 裕介（クリエイティブ&コンテンツ部
編成/タレント&ミュージック シニアマネージャー）
河内 英理也（コンテンツ・ディストリビューション・マネージメント本部
ネットワーク営業部 マネージャー）

- ・審議番組 「MTV INSIDE: aiko - 25th Anniversary -」
- ・放送概要 2023年4月28日（金）21時30分～23時00分
- ・番組内容

MTVでは2023年にデビュー25周年を迎え、3月にニューアルバム『今の二人をお互いが見てる』

を発表したシンガーソングライター、a i k oの特別番組「MTV INSIDE: a i k o - 25th Anniversary -」を制作。番組では、TVプロデューサーの佐久間宣行氏と、ロックバンド「SIX LOUNGE」のメンバー、ヤマグチユウモリ氏を招いたスペシャル対談を中心に構成。佐久間氏とは同い年としてクリエイティブな活動を長年続けてきた者同士の話が、ヤマグチ氏とは世代が違ってもお互いにリスペクトを持ち、ミュージシャンならではの話が繰り広げられ、視聴者の方にアーティストの魅力がより伝わるような番組制作を心掛けた。

・委員からの意見・質問とMTVの回答

- 編集基準については、問題となるような表現や発言はなかった。
- インタビューのシーンがかなり長くとられており、同世代の佐久間氏によって彼女の色々な考えがよく引き出され、かなり掘り下げた内容になっていたのも、とても楽しめた。
- 2つの対談とご本人のインタビューがバランスよく配置されており、番組構成的にも全体的に飽きずに楽しめる流れであった。
- 音楽番組でありながらライブや歌唱シーンは無く、全編がインタビューで構成されていることが斬新に感じたが、番組構成がしっかりしていたので最後まで飽きずに観ることができた。
- 内容の濃い番組として興味深く視聴することができた。
- 25周年という節目にふさわしい掘り下げた内容の番組であった。
- 年齢やバックグラウンド、視点の違うお二人との対談を組み合わせたことで、それぞれの視点から多角的にa i k oさんの意見や魅力を引き出すような内容になっており、とても興味深かった。
- それぞれの対談で衣装・背景も変えていたことで視覚的にもメリハリがある構成になっており、丁寧に作られているという印象を受けた。
- 近年のMTVの番組の中でも、このような対談というアプローチはあまり無かったと思うので目を引いた。それぞれの持ち味を生かした形の対談になっており、良質な雑誌の対談記事のような仕上がりになっており、面白かった。
- プライベートな内容など、話を引き出すことが非常に上手な佐久間氏でしか聞けないような質問が多くあり、アーティストの魅力を最大限に引き出すような番組になっていた。ヤマグチ氏も同じミュージシャンとして音楽的に詳しい話を引き出しており、それぞれのバランスがとても良かった。
- 番組の終盤でアーティスト自身が「思いをちゃんと伝えられた」と話しており、この番組がご本人にとってもすごく大切な番組になったということが観ている側にも伝わり、好印象を受けた。
- アーティストの音楽づくりにかける思いがすごく伝わり、とても面白かった。
- 「MTV INSIDE」という番組タイトルの通り、アーティストの内面を深掘りできている内容だと思った。
- 「25th Anniversary」という番組タイトルから、振り返るドキュメンタリーのような番組かと思ったが、そういう要素は少なかったため、少し誤解を生む表現であるかもしれないと感じた。
- 今回の対談の人はどのように行われたのか？
(MTV側)
佐久間氏、ヤマグチ氏共に、a i k oさんの新たな魅力を引き出せることができるのではないかとい

う考えの上で出演を依頼し、両者とも快く引き受けていただいた。結果として濃い内容の対談となり、非常に良い組み合わせであったと思っている。

- ・ 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた令和5年9月7日以降、編成担当及び番組制作者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で活用し、更なる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めていく。

- ・ 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日

令和5年10月以降に、シーエス・ワンテンのホームページに審議会概要を掲載、また、MTVでの放送内でも公表する予定。

以上